

オゾンガス発生装置

参考仕様書

※1 オゾンガス発生量について

- (1) オゾンガス発生量の濃度と流量の関係
オゾンガス発生量 (g/H) = オゾンガス濃度 (g/m³) × オゾンガス流量 (m³/H)

(2) オゾンガス濃度は、発生量調節器で0から調整ができます。

(3) オゾンガス流量は、流量調節バルブで調整ができます。

(4) 空冷円筒型無声放電方式のため、設置環境温度によりオゾン濃度（オゾン発生量）が変化します。高温度になるほど低下すると共に寿命が短くなります。

※2 一括異常信号は、コンプレッサー異常／P S A異常／オゾナイザー異常が含まれます。